

Lit i View

SCSK

# EMAIL AUDITOR®

## 人工知能によるEMAIL監査

経営危機を防ぐため、  
監査員4,000人分の人工知能が  
貴社を守り続けます。

これらのトラブルは、いつ貴社に起きてもおかしくありません。

- ✓ **情報漏えい** 多発する退職者による情報の漏えい。産業スパイ事件。
- ✓ **カルテル事件** 多数の日本自動車部品メーカーに対する米国司法省からの調査。
- ✓ **贈収賄事件** 国内企業への米国司法省からの調査(FCPA)。
- ✓ **知財訴訟** スマホ特許訴訟。

これらの経営危機に対する有効な防御策のひとつが全社員へのEメール監査ですが、1日でビッグデータ化するEメールを人力でチェックし続けるのは不可能です。

『EMAIL AUDITOR®』は情報漏えい、カルテルなどの知見を持った**バーチャルサイエンティスト(人工知能)**を駆使し、人の4,000倍のスピードで高精度な監査を行います。

### ■ 提供形態

検証済みハードウェアとのアプライアンスでEMAIL AUDITOR®をご提供いたします。



ソフトウェア  
パッケージ



HA8000



# 人工知能なら、高精度なメール抽出が可能。

## UBIC EMAIL AUDITOR®の特長

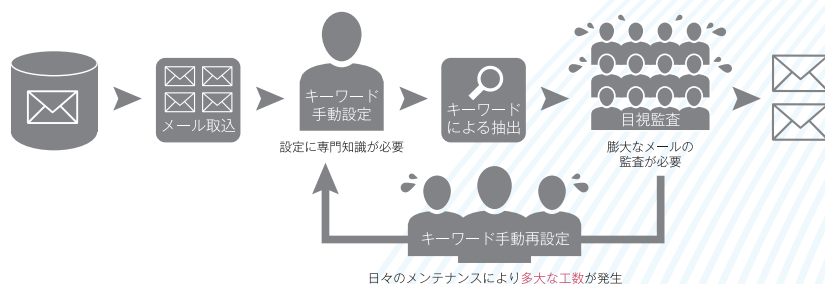
### バーチャルデータサイエンティストが問題あるメールを抽出

「情報漏えい行動」「機密情報」「カルテル」の知見を所持したEMAIL AUDITOR®のバーチャルデータサイエンティストが、人の4,000倍のスピードで、全社員の膨大なメールや添付ファイルの中から監査対象とするべきもののみを高精度に選びだします。

### 自動学習機能が抽出精度をアップ

監査員が監査を行ったメールから、プログラムが監査ノウハウを学習。関連データを自動で取り込み、抽出精度をさらに向上させます。

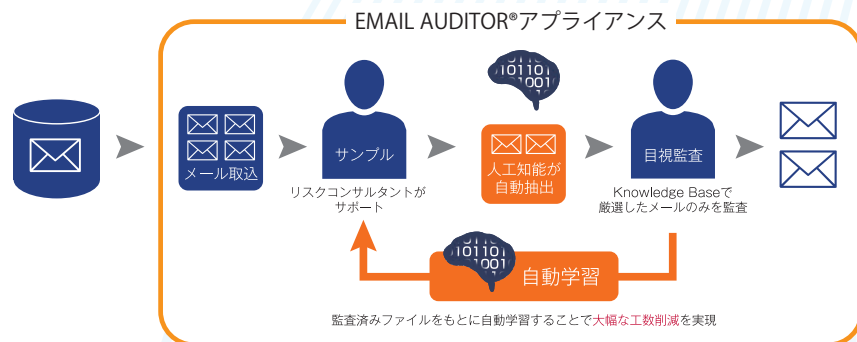
### ◎従来のキーワード検索による監査 (膨大なEメールがヒット)



上司承認やキーワード検索機能等の既存技術をベースとしているため、下記の問題点があります。

- ⚠ 職位が高い社員のメールはチェックされていない場合がある。
- ⚠ 対象キーワードの追加と削除など日々のメンテナンスが必要。
- ⚠ 添付ファイルは監査できないシステムが多い。

### ◎EMAIL AUDITOR®による監査 (人工知能が自動抽出)



AI技術で重要文書にスコアを付けることが可能



## Lit i View EMAIL AUDITOR®の導入メリット

- ▶ プライバシーを守りながら全社員のメールを確認できる。
- ▶ 経営を揺るがす国際訴訟リスクの対策になる。
- ▶ 会社の知財や機密情報の流出を防げる。
- ▶ 不正取引等へのコンプライアンスを強化できる。
- ▶ 社員の不正な行動を抑止し、社内犯罪の兆候や証拠を掴める。
- ▶ 監査コストを削減できる。

※下記名称は株式会社UBICの登録商標です。  
Lit i View / EMAIL AUDITOR

開発元: **UBIC**

株式会社UBICは、国際的カルテル調査や連邦海外腐敗行為防止法 (FCPA) に関連する調査、知財訴訟、PL訴訟などで要求される電子データの証拠保全及び調査・分析を行うeディスカバリ事業 (電子証拠開示支援事業) のほか、電子データ中心の調査を行うコンピュータフォレンジック調査サービスを提供する、行動情報データ解析企業です。

**SCSK** SCSK株式会社

ITエンジニアリング事業本部  
ストレージネットワーク部

●詳しい資料やデモのご希望は、弊社までお問い合わせください。

〒135-8110 東京都江東区豊洲 3-2-20 豊洲フロント

E-mail : stnw-support@ml.scsk.jp

TEL : 03-5859-3024